

基本目標Ⅳ 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

社会全体で教育に取り組む気運を高め、学校応援団など、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

施策1 学校・家庭・地域が連携した教育活動の推進

施策2 家庭教育の充実

施策1 学校・家庭・地域が連携した教育活動の推進

現状（課題）

- ◆ 現在、市内全ての小中学校において学校応援団が組織され、各学校の実態に応じた活動が行われています。

子供たちを取り巻く状況が変化し、様々な課題を抱える中、今後ますます学校・家庭・地域が一体となって子供を育てることが重要となるため、学校応援団活動の充実が必要です。
- ◆ 市内全ての小中学校ではPTAが組織され、学校・家庭が一体となって子供たちの教育活動を支援しています。

今後もPTA活動を通して、社会教育・家庭教育と学校教育が連携を深め、子供たちの健全育成を図る必要があります。
- ◆ 子供たちが抱える問題を解決するためには、学校・家庭・地域の連携はもちろん、専門的な見地からの支援や助言が求められており、関係機関との連携が必要です。

また、家庭・地域の教育力の低下が指摘される中、学校・家庭・地域・関係機関が力を合わせて教育に取り組む必要があります。
- ◆ 家庭学習が困難であったり、学習習慣が十分身につけていない子供たちの学習について、地域住民などによる多様な視点からの支援が必要です。

主な取組

- 1 学校応援団活動の充実
 - 学習支援、環境整備、安心・安全の確保などの学校応援団の活動を支援し、学校応援団活動の活性化と家庭・地域の教育力の向上を図ります。
 - 学校応援団の活動を周知するとともに、学校応援団相互の連携を図ります。
- 2 PTA活動の活性化の推進
 - PTA活動を活性化するため、上尾市PTA連合会への支援を行います。
- 3 学校・家庭・地域・関係機関の連携推進
 - 学校・家庭・地域・関係機関が連携し、青少年健全育成活動の促進や学習支援、部活動の指導など様々な活動を推進します。
 - 大学との連携によって、小中学生や市民の新たな学びを支援します。
 - 児童生徒のボランティア活動の充実を図り、積極的に地域と関わるなど、持続可能な地域人材の育成に努めます。
 - 学校応援団をはじめとした様々なキャリアを持った地域住民による、子供たちに対する学習支援事業について支援します。

施策2 家庭教育の充実

現状（課題）

- ◆ 保護者は子供に生活に必要な習慣を身に付けさせるとともに、自主性を育成し、心身の調和のとれた発達を図ることができるよう努めなければなりません。家庭教育は、子供の教育の中核を成すものであり、学校と各家庭・地域との良好な連携により、充実したものとなります。このため、保護者に必要性を周知し、より魅力ある事業展開を図る必要があります。
- ◆ 家庭教育については、保護者の学習活動が活発になるよう、支援が必要です。

主な取組

1 家庭教育推進活動の実施

- 家庭教育を推進するため、上尾市PTA連合会や幼稚園の保護者会などの協力により、家庭教育に関する学習の機会を提供します。
- 家庭教育の重要性を認識するための啓発活動を行います。

2 親の学習の推進

- 保護者である親が自ら学び、親として育ち、力をつけるための「親の学習プログラム」の活用を図ります。
- 保護者の家庭教育を行う力を向上させるため、各小中学校、PTAに情報提供を行います。